

BA3 シリーズ用
EDE ファイル変換ツール
BA-E2C バージョン 1.0
取扱説明書

目次

1. はじめに	3
1.1. 機能概要	3
1.2. 対応機器	4
1.3. 動作環境	5
1.4. インストール・アンインストール	6
2. 操作説明	7
2.1. 起動	7
2.2. EDE ファイルから IEIEJ ファイルへの変換	8
2.2.1. Layout Version の選択	8
2.2.2. EDE File の選択	9
2.2.3. IEIEJ File の選択	10
2.2.4. ファイル変換	12
2.2.5. アプリケーションの終了	14
3. 付録	15
3.1. EDE ファイルから IEIEJ ファイルへの変換規則	15

1. はじめに

1.1. 機能概要

本ソフトウェアは、PC 上で BA3 シリーズの BACnet 設定ファイル (EDE ファイル) を IEIEJ-G-0006 で定義されたオブジェクトリスト授受用 CSV ファイル (IEIEJ ファイル) に変換することができます。

1.2. 対応機器

本ソフトウェアで BACnet 設定ファイルが変換可能な機器は以下になります。

- BA3-CB10
- BA3-NBM1
- BA3-NBI1

1.3. 動作環境

本ソフトウェアは以下のような環境で動作します。

PC	IBM PC／AT または互換機
CPU	Pentium III 1GHz 以上
RAM	1GB 以上
HDD	1GB 以上
OS	Windows 10(32bit/64bit) (注) 全ての環境での動作を保証するものではありません。
実行環境	.NET Framework 4.8

1.4. インストール・アンインストール

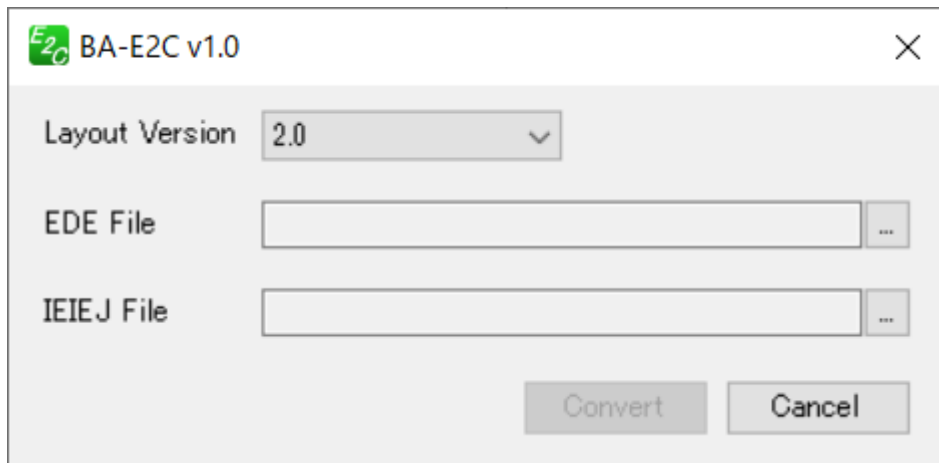
本ソフトウェアのインストールは、弊社より配布されている圧縮ファイルを使用することにより行います。圧縮ファイルを解凍すると **setup.exe** というファイルがありますので、これを実行してください。画面の表示に従い操作していただくだけで、インストール作業は完了します。

アンインストールは、PC のコントロールパネルにある「プログラム機能」より行います。プログラム機能の一覧より、BA-E2C を選択し、アンインストールボタンを押してください。

2. 操作説明

2.1. 起動

BA-E2C.exe を起動してください。本ソフトウェアが起動し、以下のような初期画面が表示されます。



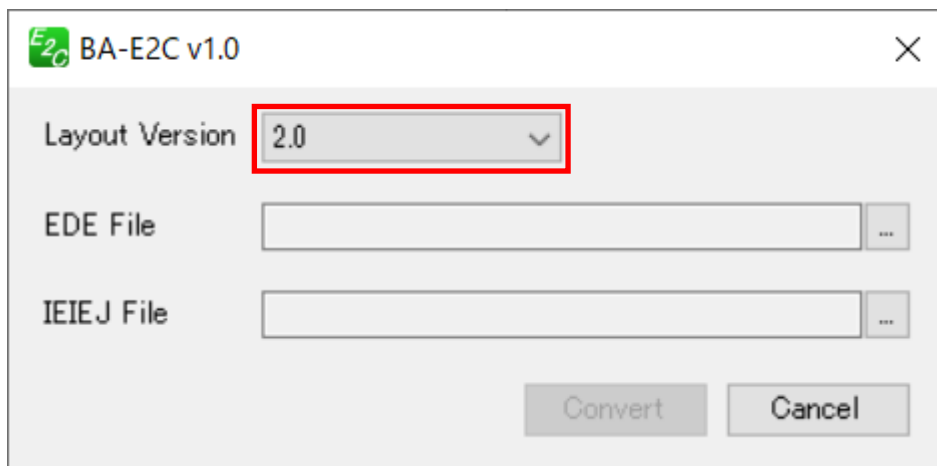
2.2. EDE ファイルから IEIEJ ファイルへの変換

EDE ファイルから IEIEJ ファイルへの変換手順は以下のようになります。

2.2.1. Layout Version の選択

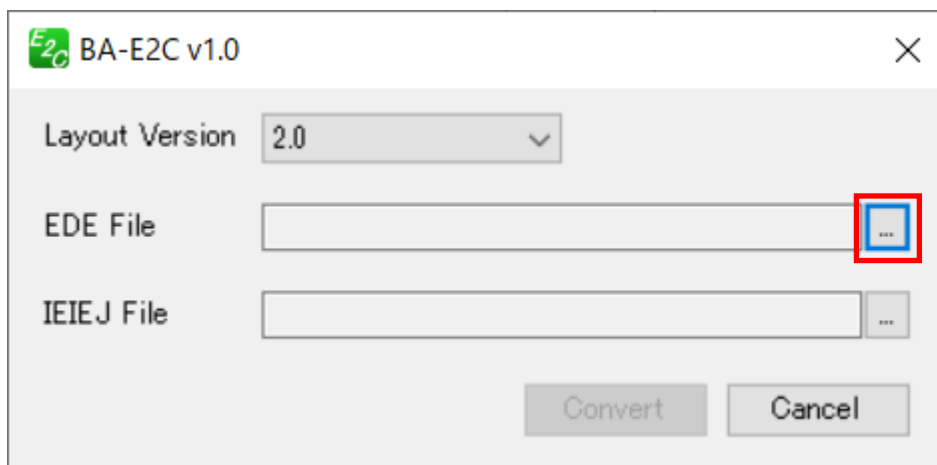
Layout Version を変換元の EDE ファイルのバージョンに合わせます。

- BA3-CB10 の場合 : 2.0
- BA3-NBM1／BA3-NBI1 の場合 : 2.3

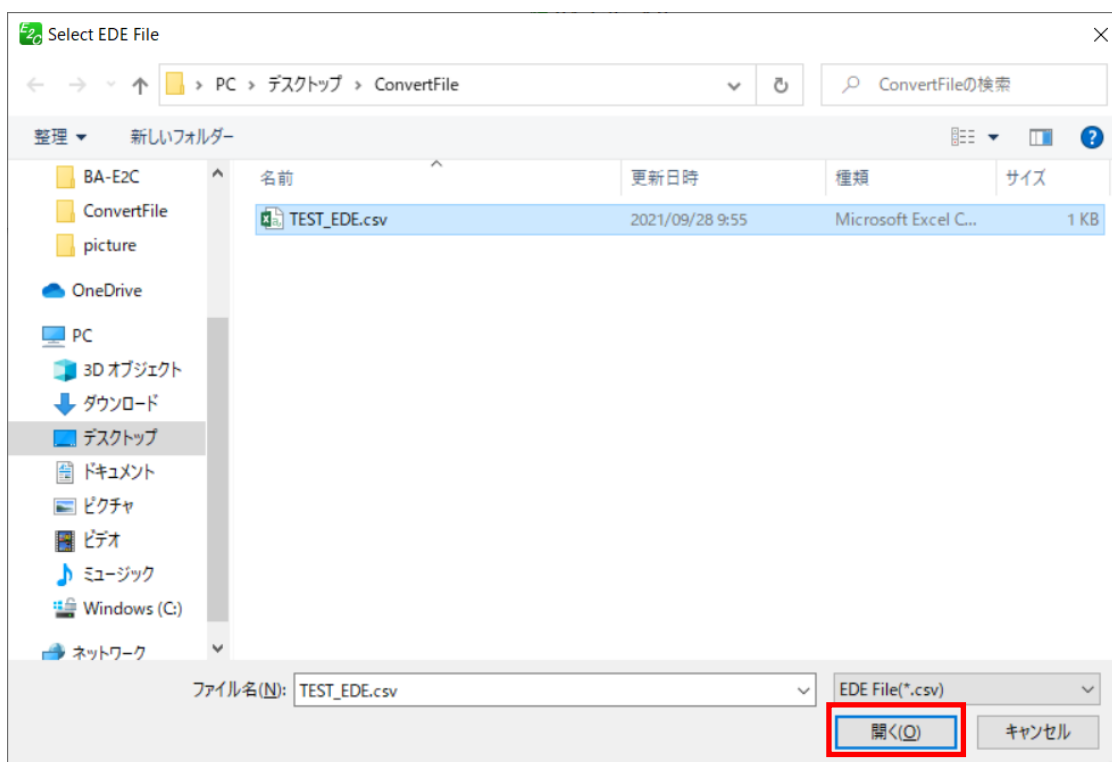


2.2.2. EDE File の選択

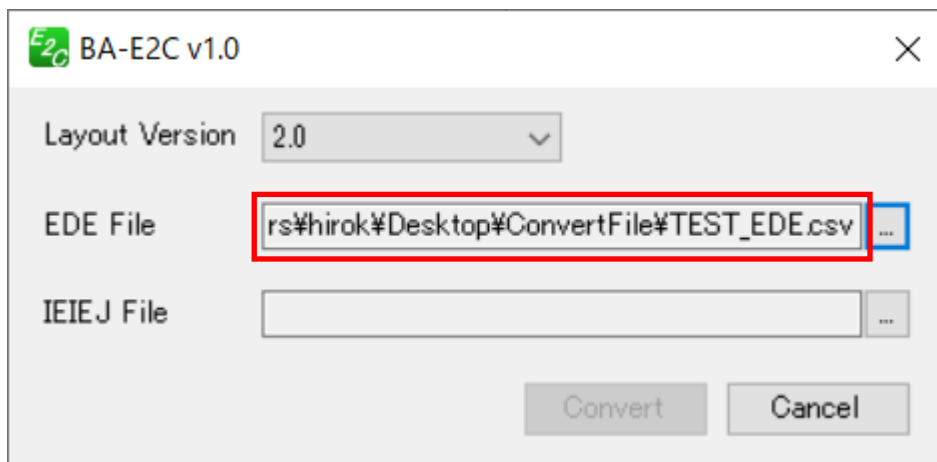
- ① 赤枠のボタンを押して、変換元ファイル選択ダイアログを表示させます。



- ② 変換元となる EDE ファイルを選択し、開くボタンを押します。

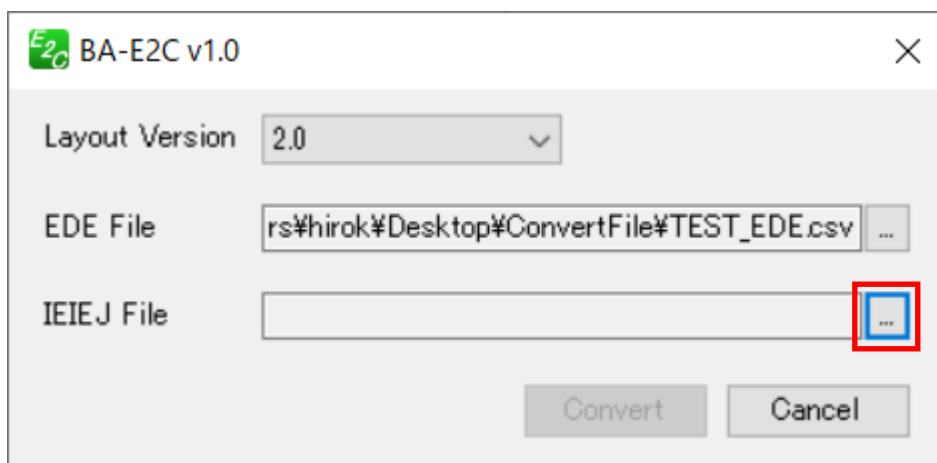


- ③ 選択したファイル名が EDE File のテキストボックスに表示されます。

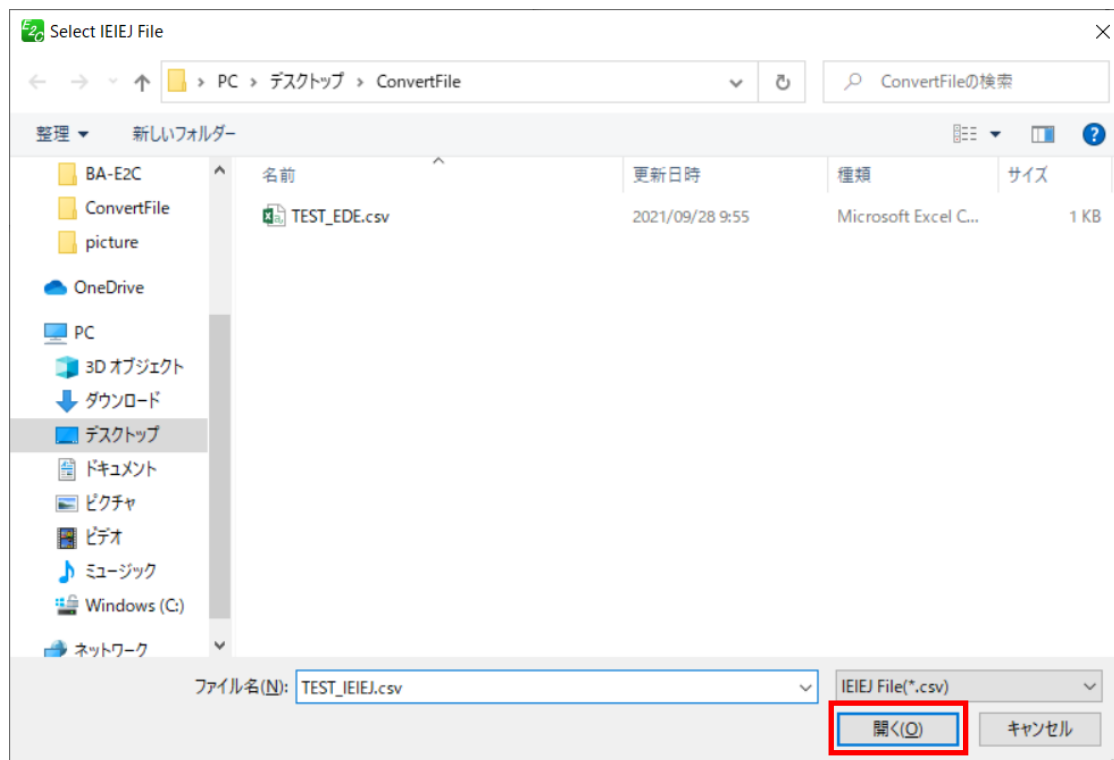


2.2.3. IEIEJ File の選択

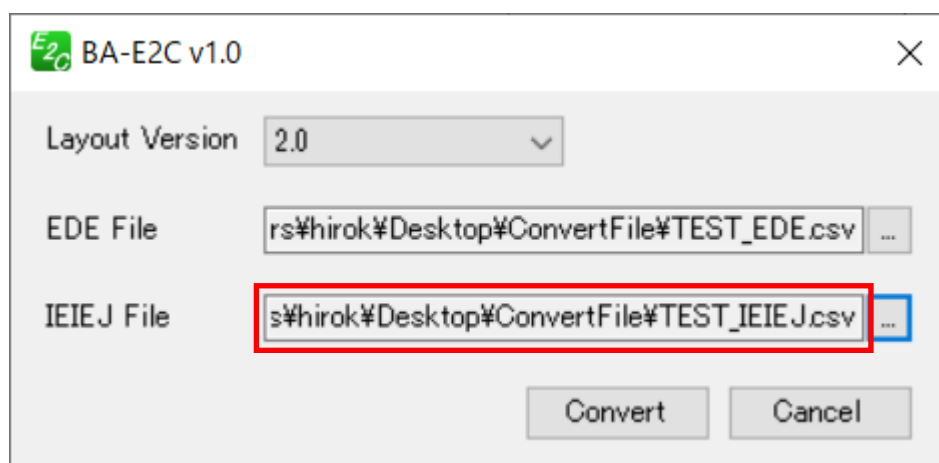
- ① 赤枠のボタンを押して、変換先ファイルの選択ダイアログを表示させます。



- ② 変換先となる IEIEJ ファイル名を指定し、開くボタンを押します。

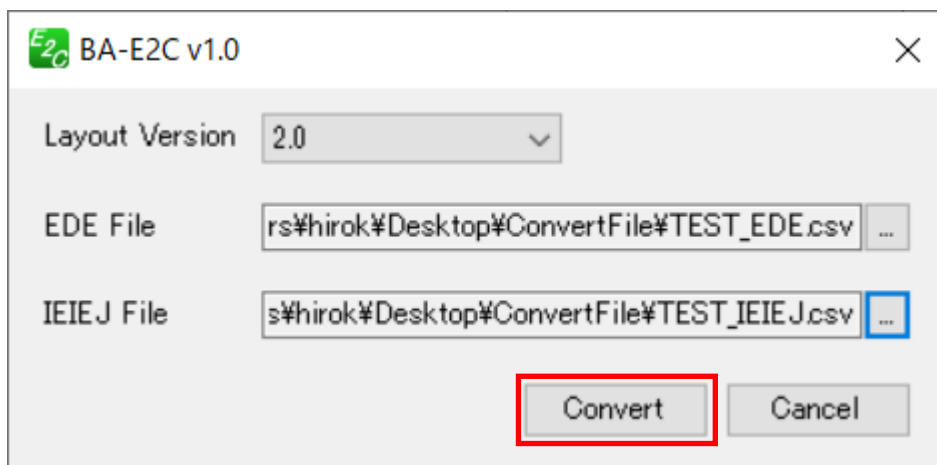


- ③ 指定したファイル名が IEIEJ File のテキストボックスに表示されます。

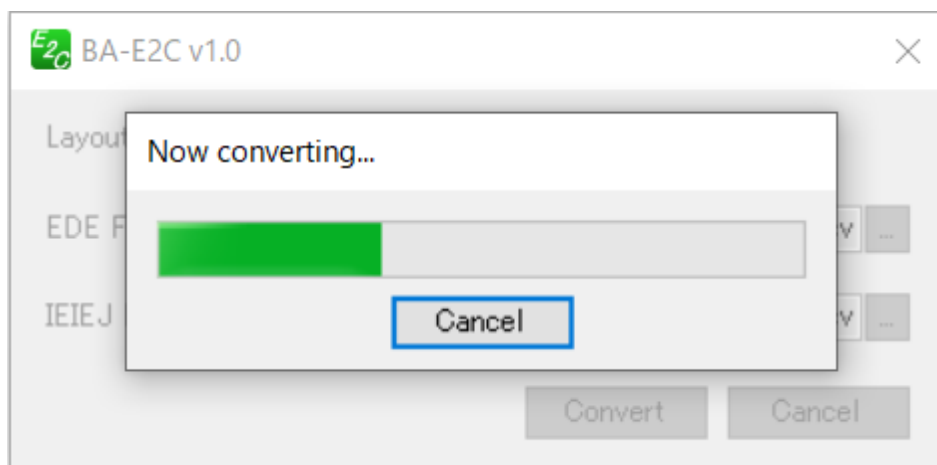


2.2.4. ファイル変換

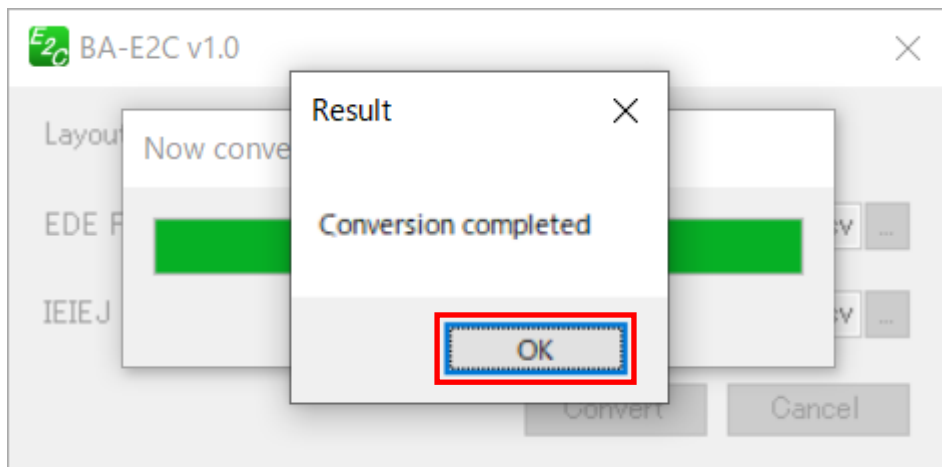
- ① Convert ボタンを押して、ファイル変換を実行します。



- ② 変換実行中のダイアログが表示されます。
(変換を中断する場合は Cancel ボタンを押してください。)

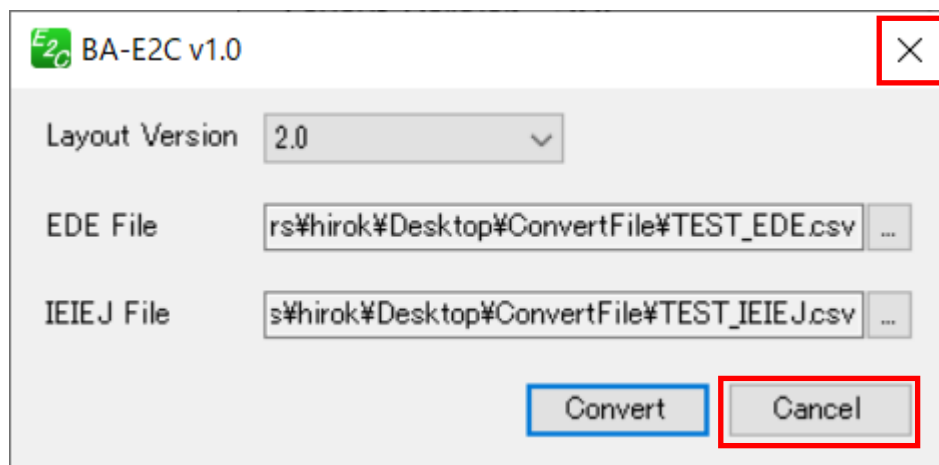


- ③ 変換が完了したらダイアログが表示されますので、OK ボタンを押してください。



2.2.5. アプリケーションの終了

×ボタンまたは Cancel ボタンを押して、終了します。



3. 付録

3.1. EDE ファイルから IEIEJ ファイルへの変換規則

IEIEJ ファイルの各項目は EDE ファイルの項目を使用して以下のように変換されます。

IEIEJ ファイル	EDE ファイル(v2.0)	EDE ファイル(v2.3)
#75	OBJECT_TYPE × 4194304 + OBJECT_INSTANCE	object-type × 4194304 +object-instance
77	OBJECT_NAME	object-name
79	OBJECT_TYPE	object-type
-1	OBJECT_INSTANCE	object-instance
117	—	unit-code
65	—	max-present-value
69	—	min-present-value
72	—	—
45	—	hi-limit
59	—	low-limit
46	—	—
4	—	—
84	—	—
43	—	—
42	—	—
74	—	—
110-1	—	—
110-2	—	—
110-3	—	—
110-4	—	—
110-5	—	—
110-6	—	—
110-7	—	—
110-8	—	—
110-9	—	—
110-10	—	—
17	—	notification-class
132-1	—	—
132-2	—	—

IEIEJ ファイル	EDE ファイル(v2.0)	EDE ファイル(v2.3)
132-3	—	—
132-4	—	—
134	—	—
126	—	—
520	—	—
521	—	—
75-1	—	—
75-2	—	—
-1	—	—